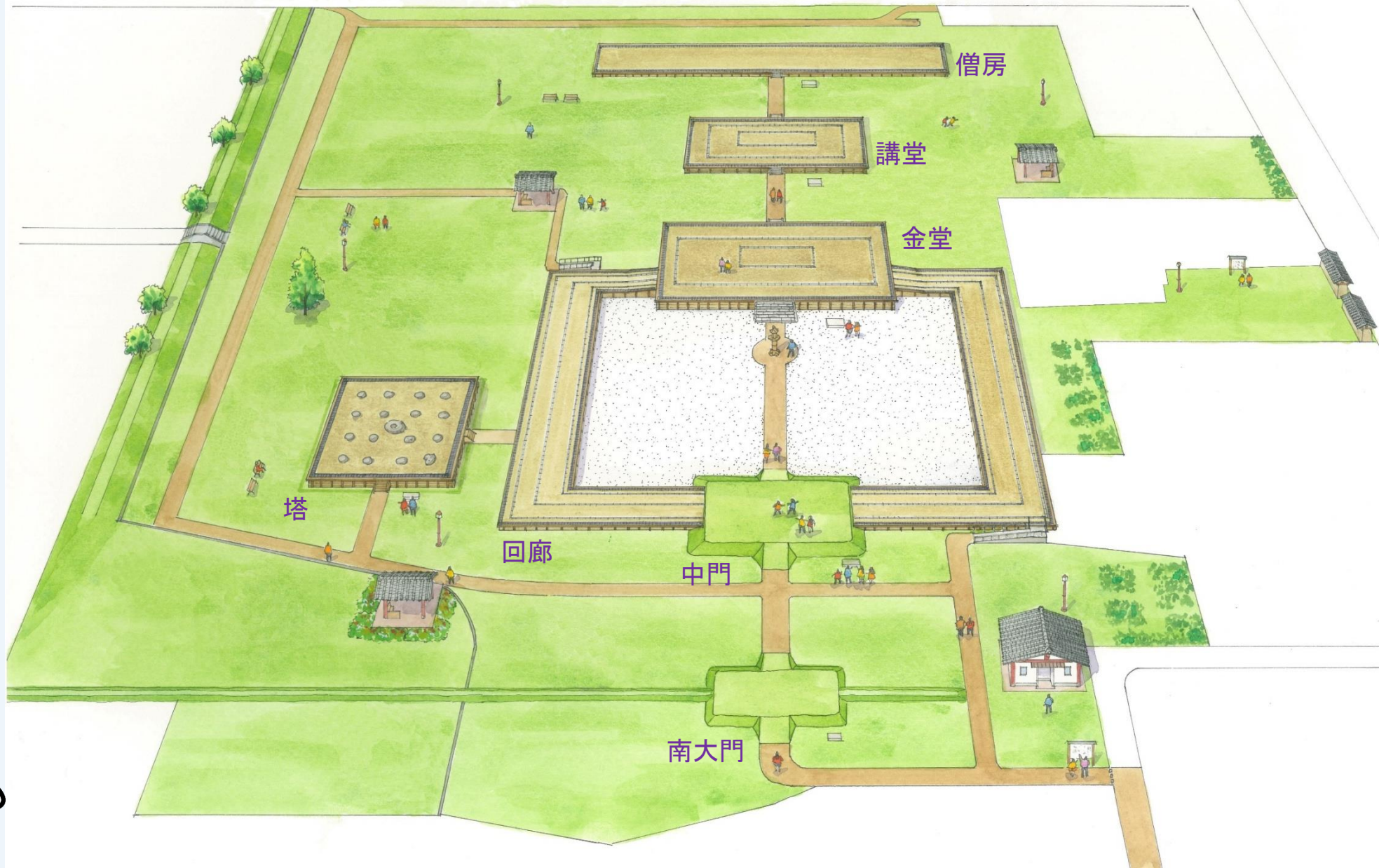


# 遠江国分寺跡 整備事業

遠江国分寺跡再整備事業では、最新の発掘調査や研究の成果に基づき、専門家と検討を重ね、遠江国分寺の復元を行ってきました。

再整備事業では、歴史を学び、体感できる史跡公園を目指して、根拠のある復元整備を行います。発掘調査事例や現存建築等との比較検討を行い、かつての遠江国分寺を正しく理解できる整備を進めていきます。

このため、整備では復元できない部分もありますが、見学者の理解を助けるよう解説を加えていきます。





# 令和5年度 整備工事

## 金堂

遠江国分寺の中心となる建物で、堂内には本尊が安置されていました。

発掘調査の結果、東西33.5m×南北22.9mの木装基壇が発見されました。ほかにも基壇正面には石階段が設けられていたことも判明しています。また、基壇上には当時の礎石（建物の柱を支える土台石）とみられる石材も残されていました。

これらの成果に基づき、金堂基壇の構造を検討し、イメージ図のような整備を行う計画です。完成を楽しみにお待ちしております。

